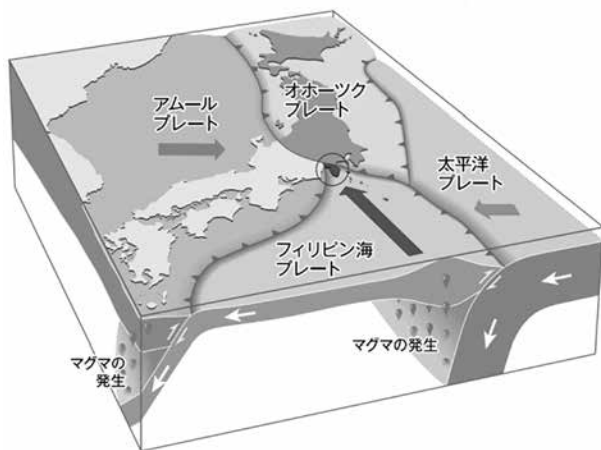


伊豆半島がユネスコ世界ジオパークに認定！

今回のジオパーク通信では、平成 30 年 4 月に国内 9 地域目となるユネスコ世界ジオパークに認定された伊豆半島ジオパークを紹介します。

伊豆半島ジオパークのテーマ「南から来た火山の贈りもの」っていったいどういう意味？

地球の表面はプレートという岩盤におおわれ、それらはお互いに動いています。その動きとともに遠く離れた南の海にあった海底火山が本州に接近、衝突してできたのが伊豆半島だったのです！衝突後は半島のあちこちで噴火が続き、現在の伊豆半島の骨格を作りました。その中でも“^{あまぎさん}天城山”は川端康成の「伊豆の踊子」の舞台となり、石川さゆりの名曲「^{じょうれん}天城越え」の歌詞中にもある「浄蓮の滝」が観光名所として有名です。



伊豆半島は日本列島で唯一フィリピン海プレートの上にあり、今でも本州方向に動き続けているそうです。その地殻変動で形成された変化に富んだ景観、地熱で温められた豊富で良質な温泉、火山灰によって作られた肥沃な土壌、豊富な湧水、豊かな漁場など、南北約 60 km、東西約 40 km の伊豆半島は地球活動によって産み出された大地の生い立ちを感じられる魅力溢れるジオパークです。

プレートは岩盤なのに移動していることや、伊豆半島が初めから本州の一部ではなく南から移動してきたというのは本当に不思議ですね。

抽選で当たる!!

洞爺湖町 オリジナルエコバックで「大地の物語」を PR !

洞爺湖周辺の実り豊かな大地をもっと宣伝したい！という思いから生まれた、洞爺湖町オリジナルエコバック「大地のポケット」(3種類のいずれか 1 枚)を**抽選で 6 名**にプレゼントします。ぜひ、このバックを持ち歩いて「世界ジオパークの町」の宣伝にご協力ください！

ご希望の人は、はがきかファクス、もしくは E メールで、下記内容をご記入のうえご応募ください。6 月分の締切は 6 月 22 日(金)の消印まで有効です。当選は発送をもってかえさせていただきます。

※一度当選された方は対象となりませんのでご注意ください。



バックの図柄は絵本『11 万年のうえの一日』から「小幌海岸」「リンゴ畑」「洞爺湖温泉」の 3 種類。 ※図柄の指定はできません

1. 応募者の名前
2. 連絡先電話番号
3. 届け先の住所(洞爺湖町内に限ります)
4. ジオクイズの答え

<ジオクイズ>

伊豆半島が位置しているプレートの名前は？

※答えはこのジオパーク通信内にあります。よ〜く読んで答えてね。

～ 応募先 ～ 〒 049-5692

洞爺湖町栄町 58 番地 洞爺湖町役場ジオパーク推進課

※ファクスは Fax 76-4727 まで

※Eメールは info@toya-usu-geopark.org まで